令和３年９月７日

長野県知事　阿部守一　様

長野県自由民主党県議団
団長　風　間　辰　一

８月 11 日からの大雨による災害の復旧及び被災者支援を求める要望書

この度の８月 11 日からの大雨により、県内各地に災害が多発し、県民の生活に大きな影響を及ぼしました。

特に、今回の記録的な大雨により、岡谷市川岸では３名の尊い命が土石流により失われ、また各地での護岸の崩落、越水による床上床下浸水、がけ崩れ、倒木・土砂流出・陥没・橋脚の損傷等による道路・鉄道の通行止め、森林での土砂流出や林道被害等、今までの想定をはるかに超えた災害となり、地域住民の生活や経済活動に大きな支障をもたらしました。

今後、国土強靱化を進め、より一層災害に強い県としていくために最大限の取組みをお願いするところであります。

よって、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要請します。

1　被災された住民の皆様に対して、１日も早く日常の生活を取り戻せるよう、県として最大限の支援を講ずること。

2　今回の災害により被災した箇所について対策工事を迅速に実施するなど早期の復旧を行うとともに、次の台風シーズンに備えた対策を講ずること。

3　長雨、豪雨に対応した山林の治山対策及び土砂流出の危険性のある支流における適切な砂防対策を講ずること。

4　浸水想定区域、土砂災害警戒区域等における危険箇所の総点検を行うとともに、想定を超える昨今の豪雨に対して安全かつ強靱な対策工事を講ずること。

5　今後国土強靱化を進めるうえで、老朽化の激しい橋梁、堰堤、護岸、水路及び道路等改良について、防災・減災の観点から再度必要な箇所の見直しを図るとともに、地域要望を踏まえたインフラ整備を積極的に講じ、地域住民の安全が確保できるように措置すること。